

2023年5月18日

各 位

会社名 ITbook ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 前 俊守
(コード: 1447、東証グロース)
問合せ先 執行役員管理本部長兼CFO 野間 崇
(電話番号: 03 - 6770 - 9970)

当社連結子会社元従業員による不正行為に関するお知らせ

この度、当社連結子会社である株式会社サムシング（以下、「サムシング」といいます。）の経理担当マネージャーであった元従業員（以下、「当該元従業員」といいます。）による不正行為（以下、「本件不正行為」といいます。）が発覚しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、このような事態が生じたことは、誠に遺憾であり、株主の皆様をはじめとする投資家、市場関係者およびお取引先の皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 本件不正行為の概要

サムシングの経理担当マネージャーであった当該元従業員が、ATMから現金を着服し、その事実を隠蔽するために、ATMからの出金が正当な処理と思わせる会計上の操作を行っていたことが発覚しました。

本件は、2023年5月17日、サムシングの経理部長が決算の過程で勘定科目明細を確認していたところ異常値が確認され、当該元従業員に確認を行った結果、当該元従業員が本件不正行為を認めたことにより判明したものです。

現時点までの調査では、2021年8月ごろから2023年5月までの間に横領が行われ、横領額は約67百万円であることが判明しております。

なお、当該元従業員も、上記事実関係を認めており、2023年5月17日付で当該元従業員を懲戒解雇処分といたしました。

2. 業績への影響

現在、横領額および当該元従業員からの回収可能性に関して調査を行っており、監査法人との協議の後、2023年5月15日に公表しました2023年3月期の業績を修正させていただく予定です。

なお、過年度財務諸表への影響については、現在精査中であります。

3. 今後の対応

本件に対する今後の対応につきましては、当該元従業員からの回収方法等を含め、顧問弁護士等とも協議の上で検討してゆく所存です。

また、当社は事実の全容解明、発生原因の徹底追究、再発防止策の検討および経営管理責任の明確化を行うため、外部の調査員で構成された調査委員会を設置し調査を進める予定であり、調査委員会の構成および調査期間に関しては決定次第開示いたします。

また、調査委員会より提出される調査報告書に関しては、受領次第適時開示で公表させていただきます。

4. 再発防止に向けた取り組み

当社は、このような不正行為が発生したことを厳粛に受け止め、深く反省するとともに、コンプライアンス意識の更なる徹底に努め、当社グループ会社を含めた管理、監査体制の一層の強化を図るなど、再発防止に取り組んでまいります。

この度の当該元従業員による不正行為につきましては、株主の皆様をはじめとする投資家、市場関係者およびお取引先の皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

今後、皆様からの信頼を取り戻すべく、経営陣と全社員が一丸となって会社の信用回復に努めてまいりますので、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以上